

帯状疱疹で入院された方へ

患者番号：

患者氏名：

様

日付	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目～	退院日
目標	①痛みが軽減する。②水ぶくれが乾いてかさぶたになる。③睡眠がとれる。④治療について理解できる。					日常生活の注意点を理解できる。
内服	痛みを抑えるための薬を飲みます。痛みが治まらない時は、我慢せずに医師や看護師に申し出てください。鎮痛剤の追加などを検討いたします。普段飲んでいる薬があれば、看護師にお見せ下さい。					
注射	ウイルスを抑える点滴を1日3回（朝、昼、夜）行います。					
検査	適宜、血液検査があります。					
処置	軟膏を塗ります。処置の時間は、平日は午後、休日はその都度お知らせします。					
食事	特に制限はありません。 持病がある方は、病状に合った治療食となります					
安静	特に制限はありませんが、乾燥したかさぶたになるまでは、水痘にかかったことがない子どもとの接触は避けましょう。					
清潔	積極的に入浴して体を温めてください。入浴ができない場合は、看護師が蒸しタオルで体を拭きます。					
その他	帯状疱疹後神経痛は、治療にかかわらず長引くことがあります。 また冷えることで痛みが強くなります。 肉体的精神的に無理をせず、可能な範囲で患部を温めましょう。					



問題がございましたら、
平日の日中は皮膚科外来へ、
夜間・休日は救急外来へ、
お問い合わせ下さい。

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。

福井県立病院 皮膚科 带状疱疹で入院された方へ 2017 年12月改訂